



南中だより

南の丘

令和4年12月23日
12号

由利本荘市立本荘南中学校

事故のない有意義な冬休みを

4月に始まった令和4年度も間もなく9ヶ月が経過しようとしています。これまで学習、部活動、学校行事などを通して自分を磨き、友達関係を築きながら、充実した中学校生活を送ることができたのではないのでしょうか。文武両道を実現してくれた証として、職員室前には優勝旗やカップが並び、壁面にも活躍の証がところ狭しと掲示されています。伝統を引継ぎ、発展させる生徒達を頼もしく感じます。



さて、明日から1月15日（日）まで23日間の冬季休業が始まります。年越しや正月があり、生活が不規則になりがちで、気が付くと終わりが近づいていて慌ててしまった…ということをよく聞きます。規則正しい生活と健康に留意し、計画的で有意義な冬季休業となるよう、ご家庭のご協力をお願いします。良い年をお迎えください。

冬休み前集会 校長講話から

令和4年度後期は10月から始まりましたが、あっという間に2ヶ月半が過ぎ、明日から冬休みに入ります。この間、大きな行事としては、合唱コンクールがありました。どの学年・学級も歌詞の意味やその背景にある心情を各パートごとにしっかりと表現しながら、素晴らしい歌声を、この体育館に響かせてくれました。

保護者の皆さんは、学年ごとに入れ替えしての参加となりましたが、歌い終わった後、笑顔で拍手する姿を数多く見ることができました。特に、3年生の保護者の皆さんの中には、涙を流しながら拍手している方が、たくさんいたように思います。生徒の皆さん、感動を本当にありがとうございました。

今年度の南中三大行事は大成功で終わりました。生徒会が主体となって進め、1年生よりは2年生、2年生よりは3年生が「率先垂範」の姿勢で行事に建設的に貢献しようとする姿が顕著に見られ、質の高さも際立っていたと思います。このことについては、実際に見ていた1、2年生も肌で感じていたと思います。

また、2年生も後期から生徒会の運営が任せられ、生徒会長をはじめとした生徒会総務が中心となって、生徒総会や各活動計画を一つ一つ丁寧に進めることができるようになってきました。後期生徒会のテーマは「Try new Things～みんなの可能性で未来を創る～」です。テーマを設定した理由は、「新しいことに挑戦することで、今までとは違った未来が見えてくる」という思いがこめられていると聞きました。このテーマに至るまで、生徒会総務の皆さんは、現在の南中の実態を考え、これからの南中生はどの方向に進むべきなのか真剣に考えてくれました。先生は、学校全体を考えてくれる生徒会総務を誇らしく思いました。生徒会総務だけでなく、毎日、活動している部活動も、2年生がチームを引っ張り、秋季大会や練習試合等の結果・反省などから、部活動全体としての課題の克服と、個のレベルアップに向け、放課後の練習に取り組んでいたように思います。

1年生は、部活動では2年生の指示に従い、個々のレベルアップを図るため日々努力していますが、それだけでなく、11月中旬から「計算領域テスト」に向け、MMの時間、英語の教室で、「計算大好きプロジェクト」を行っていました。これは、計算が得意な生徒が苦手な生徒に計算方法を教え、教えている生徒の説明力と学んでいる生徒の計算力を高める、どちらにとってもウインウインの関係にある取り組みでした。先生も手伝いに行きましたが、説明している生徒たちの丁寧さと謙虚さ、学んでいる生徒たちの計算力をマスターしようとする意欲と真剣さが、朝からビシビシ伝わってきました。一生懸命教え合い、学び合う姿に「切磋琢磨」という四字熟語がぴったり当てはまると感じました。

さらに、先週末に実施した全校一斉漢字テストにおける全校の平均点は98.9点と驚異的な数値でした。全校同一問題ですが、この結果は全校生徒が真剣に取り組んだ証であり、当たり前前を当たり前前に実行した皆さんは素晴らしいと思います。

総じて令和4年は、学校行事だけでなく生活面、学習面、部活動等を含め、全学年ともに大きな成長がありました。本当にご苦労様でした。

さて、サッカーワールドカップカタール大会は、アルゼンチンの3回目の優勝で幕を閉じました。残念ながら日本チームは、決勝トーナメントの1回戦で第3位になったクロアチアにPKで負けてしまいましたが、2014年と2010年にそれぞれ優勝したドイツ、スペインが相手でも、臆せず勇敢に、前へ、前へとボールを奪いに行き、対等に渡り合えることを世界に示し、「新時代」を見せてくれました。

でも、日本のチームがここまで成長するには、我々の想像以上の努力と苦労があったと思います。一人一人に「明確な目標」があったからこそ、コスタリカに負け、SNSで心無い厳しい非難をあびても、全選手が最後まで「挑戦する姿勢」で戦い抜き、厳しいグループと言われていた予選をグループ1位で決勝トーナメントに進むことができたと思います。世界の発明王のトーマス・エジソンは、こんな言葉を言っています。

「成功の反対は失敗ではなく、挑戦しないことだ！」

あと1週間あまりで、令和5年を迎えます。

「1年の計は元旦にあり」と言われています。

自分の目標をしっかりと持ち、それに向けて「挑戦する」冬休みに、特に3年生にとっては、来年4月の「新しい景色」に向け、心・技・体を整え、新しい年が明るいスタートになることを期待して、冬休み前集会のあいさつとします。

終わります。

南中生の活躍(運動面・文化面での活躍)

- 本荘由利卓球選手権大会
中1女子 第3位 小番百合絵
- 秋田県小・中・高等学校児童生徒理科研究発表大会
齋藤憲三・山崎貞一賞 ネジっ子班「探れ！タイヤとネジの真実」
日本学生科学賞 秋田県審査
読売新聞社賞 科学部 ネジっ子班「探れ！タイヤとネジの真実」
読売新聞社賞 科学部 お手玉班「お手玉プロジェクト！」
- 本荘由利 図工・美術の学び展
【平面の部】 推奨
嗟峨萌生 堀川紗良 小池永泰 佐々木陽子 小野さくら 佐藤優
渡辺心花 小石悠莉 (以上2年生)
相庭実奈 横山真莉 工藤優莉 牧野絢 猪股梨花 金木菜緒
(以上3年生)
- 【立体の部】 推奨
八鍬知紗 田所沙久耶 鈴木陽貴 齋藤愛美 佐藤美来 三浦初良音
佐々木光 渡邊陽香 今泉アスカ 佐藤綾人 (以上1年生)
2年A組共同作品 2年B組共同作品 2年C組共同作品 2年D組共同作品

1月 主な行事

1	日	元日 学校閉鎖(～4日)	18	水	3年三者面談(～19日)
9	月	成人の日	19	木	救急救命講習(2年生)
11	水	市冬季教職員研修会	20	金	中学生会議 英語検定②
13	金	職員会議			救急救命講習(1年生)
16	月	冬休み明け集会 テスト[国数英] プログラム委員会	21	土	アンサンブルコンテスト秋田県予選
			27	金	全校一斉テスト(英単語)
17	火	冬休み明けテスト[理社]	30	月	新聞の日